

一、九時間勞働ノ外ニ三十分ノ晝食時間ヲ
與ヘ殘業ハ特殊ノ場合ノ外三時間以上
ノ勤務者ニ限リ工場側ニ於テ十五分ノ
晚食時間ヲ負擔ス
但シ右ノ就業時間不履行ノ者多數アル
時ハ晝間三十分ノ食事時間ト殘業ニ對
スル十五分ノ食事時間ハ工場側ニ於テ
負擔セス

二、傷病手當

工傷ノ爲メ缺勤ノ場合ハ日給一日分ヲ
支給スルノ必要ヲ認ムルモ以前之等ノ
実施ヲ爲シタル際幾多ノ弊害ヲ醸成シ
タル实例ニ鑑ミ工場法ノ規定ニ從ヒ日

給ノ二分ノ一以上ヲ支給スルコトハ
事務所ニ於テ適宣斟酌シテ工傷者ノ便
宜ヲ取計フ事

三、疾病手當

共済組合ヲ設ケ其規定ニ據ル

四、解雇手當

工場ノ都合ニ依リ解雇シタル場合ハ民
法ノ規定ニ依ルニ週間分ノ日給ヲ支拂
フ外勤績年數ニ應ジ左ノ通りトス
一、一ヶ年未満ノ者ニハ支給セス
二、一ヶ年以上ノ者ニハ其ノ第一年ハ日給
五日分ヲ支給シ第二年以後ハ六ヶ月ヲ
増ス毎ニ一人日給三日分ヲ累加ス